

食と農の連携促進のためのWebマニュアル — 新品種・新技術を核とした経営の確立と地域再生 —

技術の特徴

- ・本マニュアルは、公的研究機関が開発した新品種・新技術導入による高付加価値化と地域再生の視点で構成しており、研究機関と連携したコンソーシアムの形成、異業種の連携企業との相互理解と連携の深化に活用できる。
- ・農水省や関係機関、地域の優秀な経営者と連携して、常に最新情報にアップデートできる。

研究の内容

- ・URL: <https://www.syokunoh.jp/>

成功の確率が
上がるポイント

- 新品種・技術の導入
- 連携・多角化の拡大・深化
- 関係事業体の地域への集積

コンソーシアム
形成のポイント

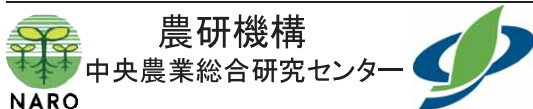
- 経営の自立
- 相互理解
- 情報の共有
- 目標の共有
- 共通の場
- ネットワーク
- 対等な関係

今後の展開

- ・農林水産業・食品産業科学技術研究推進事業「酵素剥皮技術の利用を核としたカンキツ果実新商材の開発と事業化方策の策定」においても実証試験を実施

参 考

- ・杉田直樹・中嶋晋作・河野恵伸, 農商工連携・6次産業化の類型的特性把握, 日本農業経済学会論文集(2012)
- ・後藤一寿, 新品種活用型の農商工連携の成果と課題～共創的連携のための8箇条～, 農村経済研究, 29-1(2011)



代表研究者: 河野恵伸
所 属: 農業経営研究領域

問合わせ先: 029-838-8422 kono@affrc.go.jp